# 春の拡大月間 目標達成へ！ コロナで困窮している仲間に寄り添おう！

# 未加入の仲間にも 困ったときこそ東京土建へ を大きく広げよう

けんせつ
東京土建のホームページ　http://www.tokyo-doken.or.jp/
印刷部数112100部（購読料は組合費に含まれています）
年間購読料1800円（定価50円）

東京都新宿区北新宿1-8-16
東京土建一般労働組合
電話 03(5332)3971（代表）
FAX 03(5332)3972
発行人・編集人
三木 勉

## 新しい仲間を増やして、仕事と生活を守ろう！

コロナの収束が見通せない中、仕事の状況はいかがですか？

建設業は、飲食店に次ぐ倒産件数で非常に厳しい状況です。こんな時こそ労働組合の出番です。コロナ禍の1年で、各自治体にコロナ支援策を創設させ、1万2千件以上の相談に対応し、省庁への要請行動などで多くの建設従事者の窮状を救ってきました。全都11万人の力が、多くの仲間や地域を元気づけ、国や自治体を動かしてきました。また、仕事が厳しい時こそ、仲間同士の仕事の受発注で乗り越えてきました。

新しい仲間を増やし、東京土建を大きくすることが、国や自治体・地域での影響力を高め、建設従事者の仕事と生活を守ることに繋がります。みなさんの周りの未加入建設従事者へ「お困りごとは東京土建へ」と声をかけていきましょう。

## 一時支援金を仲間に伝えきろう！

みなさん、コロナの影響を受けていませんか？一時支援金は申請しましたか？また、持続化給付金や家賃支援金の相談があった仲間の仕事の状況はどうでしょうか。

一時支援金は、時短営業となった飲食事業者だけが対象となるものではありません。緊急事態宣言の再発令の影響で、売上減少していれば対象になる（職種問わず、売上50％以上減少）制度です。町場工務店の二次請けの専門工事業者の仲間も給付されています。仕事仲間や現場で困っている未組織建設従事者はいないか、みなさんの周りの全ての仲間に、「一時支援金の相談は東京土建へ」と声をかけましょう。

### 一時支援金のポイント

1. 緊急事態宣言の再発令の影響で、売上減少していれば対象になる（職種問わず、売上50％以上減少）
2. 登録確認機関（税理士や商工会など）での事前確認が必要
3. 申請はオンラインのみ
4. 申請には取引先情報が必要
5. 事業取引を記録している通帳などの添付書類は7年間保存
6. 申請期限は5／31

## 全3回 連続講座 「働き方改革シリーズ」事業所セミナー

**「第1回 働き方改革に対応するには 基礎講座」**

会場：東京土建本部会館 5階
講師：北村 博昭 特定社会保険労務士・CFP®
費用：無料

6月29日（火）19時～

お申込みは 東京土建一般労働組合へ　FAX 03-5332-3972

今年度の事業所セミナーは、まず6～8月に「働き方改革に対応するには 基礎編」をテーマに学びます。

### 「働き方改革シリーズ」

WEB参加でも可

第1回セミナーは、働き方改革への対応を始めるうえで何から着手するべきか、確認しながら事業所に求められる対応について学びます。労働時間の管理、残業代などを学び、若い労働者が定着することを目指してセミナーを行います。

学習後は希望の方3名様まで個別相談ができます。事前に予約してください。

■今後の予定

| 回 | 日程 |
|---|---|
| 1 | 6/29（火）19:00～20:30 |
| 2 | 7/28（水）19:00～20:30 |
| 3 | 8/25（水）19:00～20:30 |

# 私たちの暮らしと仕事が優先される都政に転換しよう!

## 東京都議会議員選挙（7月4日投開票）

任期満了に伴う都議選の日程は6月25日告示、7月4日投開票です。衆議院議員の任期満了が10月21日に迫るなか、都議選の日程は国政にも大きな影響を与える重要な選挙になり、菅首相の解散戦略にも影響することになります。

小池都政と都議会与党会派は、コロナ禍の収束と都民生活を支える役割を果たし切れていません。争点は、私たちの暮らしや仕事を守る都政に転換できるかどうかです。建設産業で働く仲間のいのちと暮らし、労働者と中小零細業者の仕事と経営が優先される政治の実現に向け全ての仲間の投票行動を呼びかけます。

### 私たちの主張と要求

- コロナ対策は、「休業と補償をセット」を求める。建設従事者に対しても、都の新型コロナ対策支援策を拡大し、税金の優遇措置とともに融資条件の緩和や利子補給を求める。また、国に対しても消費税を5%に戻し、中小事業主や国民に対しての支援策拡充・再給付などを要望する
- 賃金引上げと法定福利費確保、週休2日制を実施できる具体策などの処遇改善をはかること
- 資材不足による影響が出ないよう、多摩産材の周知や助成・活用。また、その他の資材においても国内製造企業への支援策を講じること
- コロナ禍の影響による対策や被保険者保護のため、国保組合へ十分な補助を求める
- 東京都公契約条例の制定、リフォーム助成創設、建設キャリアアップを活用した補助制度・評価制度の創設など建設需要の活性化につながる支援対策の創設
- 都立病院と公社病院の地方独立行政法人化や統廃合、病床の削減を行わず、地域医療体制の一層の拡充をはかること
- 安心して暮らせる東京への転換。公共施設などの防災・減災対策
- 建設従事者の雇用促進と職業訓練・技能訓練などの拡充と支援策の確立
- 横田基地のオスプレイ訓練、騒音・振動対策、羽田空港新飛行ルートなど、空の脅威から都民の命と安全を守る都政への転換

# 労働者供給事業に登録して仕事を確保しよう!

## 労働者供給事業を活用しよう

### 労働者供給事業（労供）の登録説明会をおこないます

労働者供給事業は組合員の登録12人、提携企業3社となっており、昨年度は1つの現場に2人の組合員を供給し、延べ132人工の供給実績となりました。労働協約の締結による建設業界のルール作りなどの展望があります。これから多くの仲間の登録を進め提携企業を広げて発展させていきます。

**今後の本部「労働者供給事業登録説明会」の当面の予定日**

- 登録を希望する方・事業者は支部で「仮登録申請」をお願いします。
- 7月3日(土)　午前10～12時（受付開始：9時30分）　けんせつプラザ東京

**登録説明会に参加する組合員は次の証明書類を用意してください**

①健康保険証のコピー、②運転免許証のコピー（有効期限内のもの）、③持っている資格証のコピー、④雇用保険番号のわかるもの（雇用保険をかけたことのある人）、⑤基礎年金番号のわかるもの（年金手帳のコピー）

## 初の快挙! 東京土建安全衛生標語No.1が全国の最優秀作品へ

全建総連2021年労働安全標語が全建総連安全衛生活動者会議（4月21日）で発表され、2020年度東京土建の安全衛生対策スローガンとしてきた東京土建安全衛生標語「次世代へ　継がせる技と　安全意識」（村山大和支部・駒林喜顕さん）がみごと最優秀作品となりました。全建総連の労働安全標語で東京土建が選定されたのは初めてです。この標語は、ポスターとなり、全国各地で掲示されます。安全週間前に全支部へ配布していきます。

また、優秀賞に**「無理するな!　しっかり休憩　熱中症」**（三鷹武蔵野支部・高橋一夫さん）、**「そこ危ない!　避けて通らず　直して行こう!」**（小金井国分寺支部・三谷佳永さん）が選ばれました。

最優秀作品

**次世代へ　継がせる技と　安全意識**

村山大和支部　駒林　喜顕さん